

きずなの郷

第25号
2007 冬

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成19年12月21日



昭和48年に開所したひまわり荘

町立養護老人ホームひまわり荘の民営化に伴う指定管理者制度導入につきましては、かねてから町広報誌等で話題になつていきましたが、平成二十年四月から厚生協会で指定管理を受ける事が正式に決定しました。

町では、平成十七年より府内検討会議で検討されていましたが、具体的に話しが見えてきたのは、平成十八年六月に「新得町養護老人ホームひまわり荘の民営化交換会」が開催されてからです。

町立養護老人ホーム ひまわり荘の指定管理者決定

平成二十年四月から

町立養護老人ホームひまわり荘の民営化に伴う指定管理者制度導入につきましては、かねてから町広報誌等で話題になつていきましたが、平成二十年四月から厚生協会で指定管理を受ける事が正式に決

定しました。

この後幾度かの意見交換会や説明会等が開かれ、その説明会等に参加しながら厚生協会内でも指定管理者を受けるか否かを検証してきました。町の行政のスリム化を図り効率的な行政運営を進めると同時に、利用者、家族にとって現状のサービスを低下させることなく、安心した生活を送ることができるよう進めたという意向を元に、新得町の高齢者福祉の向上に向けてどのようなビジョンを持つて対応していくべきか検討を重ねてきました。その結果、現行のひまわり荘のサービスを低下させることなく、新型養護として特定施設を申請しているメリットを最大に生かせるように努力して行くことによつて新たな取り組みが出来るのではないか、また、ひまわり荘の改築にあたり新たな付加価値や福祉構想を見出せるのではないかと確信しました。これから指定管理制度への移行にあたり、利用者や家族の声に耳を傾け、不安を与えることなく、施設運営を開始できるように準備を進めて行きたいと考えています。

主な記事

当法人が養護老人ホーム

指定管理者に決定1

やすらぎ荘の増床工事完成 ...2



いよいよ、わかふじ

ペットフード事業開始3



各施設紹介4

施設内自主研修11

ご寄付・ご寄贈ご芳名 ...12

短期入所生活介護事業所新得やすらぎ荘の増床工事完成

平成19年6月21日から短期入所生活介護事業所新得やすらぎ荘(ショートステイ)の増床工事が始まり、10月31日に無事、建物の引渡しが行われました。

この度の増床工事は、町内でショートステイを利用したくても空きがなく、町外へ出ざるを得ない方がいるという現状を少しでも改善するために、備品を含めて約6,000万円の総工事費のうち、町より45,700万円の補助を頂き行われました。

従来の施設のホールから北側へ新たに渡り廊下が続き、食堂、談話スペースを抜けると緊急保護室を含め個室6部屋と向かい合わせにトイレ、浴室が西側へ続いています。廊下や居室は多くの木材を取り入れ、温もりのある居住空間が整備されました

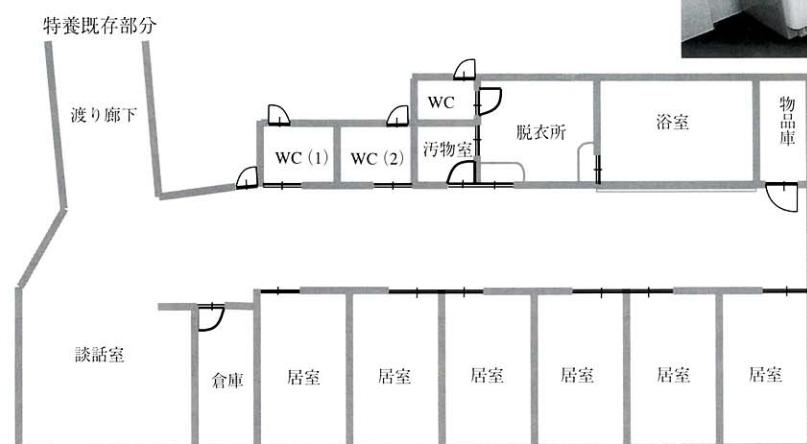
また、利用者のニーズに対応するために全居室を個室とした他に、浴室についても個浴対応のできる介助用の個人浴槽を2台設置し、ゆったりした中で入浴を楽しんでいただけるように工夫しました。

ご利用いただく皆さんに安心と快適な生活を保障し、在宅介護を支える施設として今後もより良いサービスを提供していきたいと考えております。定員は以前からの5床に加え、増床5床を合わせて計10床となりました。多くの皆さまのご利用をお待ちしています。



左特養側

右増床部

●個浴対応の出来る
介助用個人浴槽

談話室



居室（全室個室です）

ペットフード工場スタート

～いよいよ、わかふじ佐幌工場操業開始～



ジャーキーを乾燥させるため、綺麗に並べています

生産体制は職員2名、利用者7名、パート3名の合計12名でスタートしていますが、3月頃までには、利用者を20名に増員し、フル生産を目指しています。

北海道の資源を活用し製造を行っている商品は、まず道内のコープさっぽろ60店舗で11月下旬より販売予定されており、その後生産体制が整い次第順次拡大していく予定です。

ペットフード6品目



ラム肉のスティックジャーキー 内容量130g 備格4,98円(左)
くえぞ鹿肉のスライスジャーキー 内容量50g 備格6,98円(中央)
くえぞ鹿肉のスティックジャーキー 内容量130g 備格4,98円(右)



しあわせのスティックジャーキー 内容量130g 備格4,98円(左)
くたらのスティックジャーキー 内容量130g 備格4,98円(中央)
くはっけのスティックジャーキー 内容量130g 備格4,98円(右)

上記の6品目すべての商品は、着色・発色・漂白は一切しておりません。また消臭・整腸効果のある北海道に自生している熊笹の粉末を入れております。是非一度、わかふじのおやつを可愛いペットにご馳走して下さい。

～作業グループ紹介～



写真の左側から、塙本クニ子さん、足利忠さん、辻田貴久さん、坪内康弘さん、北守幸子さん、石川勝也さん、高屋ひとみさんの男性4名、女性3名の7名です。

森裕明工場長と小針健一指導員を中心とした利用者7名のグループで、わかふじ佐幌工場でペットフードの製造・包装作業を行っております。操業開始したばかりで慣れないことがありますが、安全・安心・迅速をモットーに、力を合わせて製造し、今後、多くのご注文を頂けられるよう頑張って行きたいと思っております。

社会福祉法人厚生協会のホームページ (<http://www.wakafuji.or.jp/>) にて「ペットのおやつ」のブログを (<http://blog.canpan.info/wakafuji/>) 開設していますので是非ご覧になって下さい。



ジャーキーを専用の機械でカットします



全員でジャーキーを袋詰めしています

全道ろうあ老人交流会 ～全道各地から100余名の参加～



強豪や暑さ、また難易度の高いコースに苦戦しました
者協会からパークゴルフ競技に14名、社会見学に1名の15名が参加しました。

14日は剣淵温泉を会場に、全道各地から100余名の参加者が集まり交流会が開かれました。15日の競技当日は朝から強い日差しで30度を越える真夏日となり、また難易度の高いコースに苦しみながらも全員健闘してきました。

成績【6位入賞まで】

男子 3位 山内 幸男 女子 2位 川口 武子	
5位 佐治 信也	6位 笠井ヒロ子
6位 川口 豊	

7月14～

15日に剣淵町桜ヶ丘パークゴルフ場において、第30回全道ろうあ老人交流会が開催され、十勝聴力障害者協会から6名の選手が参加、16日はパークゴルフ委員会、総会が開かれ、ルールの改正や次年度の開催地について話し合いました。

全道ろうあ者 パークゴルフ交流大会 ～雨にも負けず健闘～

9月16～17日、大沼町において、全道ろうあ者パークゴルフ交流大会が開催されました。

十勝聴力障害者協会からは6名の選手が参加、16日はパークゴルフ委員会、総会が開かれ、ルールの改正や次年度の開催地について話し合いました。

17日の競技は流山パークゴルフ場を会場に行われ、開会式直前より降り出した雨は、競技中に本降りとなり、雨天でコースまわることとなりましたが、全員雨にも負けない熱気で頑張りました。

結果

女子一般	1位川口武子
男子一般	4位川口 豊
	14位北沢宏行
男子シニア	4位佐治信也
	6位笠井宏有
	6位山内幸男



十勝聴力障害者協会から6名参加



芝生が濡れて思うように転がらず

研修旅行 ～カニにハワイにお好み焼き～

3班にわかつての研修旅行。今年もたくさんの思い出をつくってきました。

1班：9月20～21日 道東方面（硫黄山・網走監獄・網走海鮮市場など）

砂湯に浸かりのんびり癒したあとは、カニ料理で有名なカニ本陣“友愛荘”へ。夕食の三大蟹のカニ三昧では、食べきれないほどのカニの量にみんなびっくり。でもおなかいっぱい満足しました。



南国気分で舌鼓



日本最大菊の祭典二本松の菊人形で



テーブルいっぱいカニづくし



煙立ちこめる硫黄山にて

2班：10月17～19日、会津方面（国宝白石阿弥陀堂・スパリゾートハワイアンズなど）

映画『フラガール』が舞台となったハワイアンズ。各ショーが行われるなか、しなやかに踊るフラダンスショーでは見ているみんなも自然と腕をなびかせうつとりと。またリゾート内ではアロハシャツ、この日ばかりはハワイに来た気分でした。



本場広島のお好み焼き作りに挑戦



厳島神社の大鳥居を背景に

3班：11月7～9日、山陽方面（原爆ドーム・宮島厳島神社・下関ゆめタワーなど）

世界遺産の厳島神社では優美な建物、神秘的な風景に見とれています。また広島名物のお好み焼き作りにも挑戦、みんな作るより食べるほうが得意だけど見事卒業証書を頂きました。でもお好み焼きをおかずに、おにぎりはあまり慣れない様子も。

合同運動会

わかふじ寮・やすらぎ荘

9月15日、わかふじ寮とやすらぎ荘の合同運動会が行われました。今年はあいにくの雨のため町民体育館での開催となりましたが、体育館の中は学生時代の気分にもどったような熱気が漂い、応援の声で大賑わいでした。利用者の皆さんはパン食い競争やサイコロリレー等に参加され、競技を楽しめました。紅白両チーム

共に最後まで粘り
今年は白組が優勝
という結果になりましたが、皆さん清々しい顔でお互いの頑張りを讃え合っていました。



大きく口をあけて「パクッ!!」



さあカゴめがけて、玉入れだ。

ラリージャパン in 新得 ～会場でグッズ販売～



ラリージャパン新得町限定
オリジナルグッズ

10月26～28日に帯広市を中心とした十勝管内でWRC（世界ラリー選手権）が開催され、わかふじ寮でもラリージャパンの新得町限定オリジナルグッズを作製し、会場にて販売を行いました。

新得町で開催された2ヶ所のステージと、屈足のラリーパーク会場にも多数の観客が訪れ、キーホルダー、ストラップなどを記念としてご購入されておりました。なかでも人気を集めたのが木製のラリー押し車で、あっという間の完売となりました。



パンケニコロベツ会場にて販売

レラカムイ北海道 応援グッズ作製 ～応援グッズで勝利をサポート～

今期より北海道初のプロバスケットチームとして、日本バスケットボールリーグ（JBL）で活躍しているレラカムイ北海道。10月20、21日に行なわれたホーム開幕戦に向けて、応援グッズを作製しました。



左が“フリーローサウンド”
右が“アイヌのシカ笛”

北海道先住民の言葉で「風の神」を意味するレラカムイ、その名をイメージした応援グッズは「アイヌのシカ笛」と「フリースローサウンド」の2種類。相手チームがフリースローの時に音を鳴らし、シャーターの集中力をそぐよう応援席でチームをサポートします。チーム勝利を後押しするオリジナル応援グッズとして会場のみで限定発売されておりますので、皆さんも会場に足を運んだ際にはグッズと共にレラカムイ北海道へ熱い応援をお願いします。

わかふじ寮文化祭 ～今年はマジックショーも開催～

10月7日、家族の方も多数お越しいただき交流ホーム“ふじ”で文化祭が行われました。この日のために準備や練習を重ねてきた、利用者の方による思考ゲーム『漢字パズル』や劇『飲み過ぎ注意』、職員の劇『ゴレンジャイ』が笑いを運び、屈足手話サークルの手話の歌『千の風になって』『ふるさと』では、コーラスにあわせて利用者の方々が一緒に歌っている姿も見られました。

また今年の文化祭では、帯広より施設や幼稚園などの多方面で、ボランティア活動としてマジックショーを披露されている佐藤良政さんにお越しいただき、トランプやチャイナリングなどを使った数々のマジックに、会場からは驚きや拍手が湧きおおいに盛り上がりいました。

最後はみんなで会場いっぱいの輪となり、心ひとつに『新得音頭』を踊りました。



多彩なマジックを披露する
佐藤良政さん



“漢字パズル”で脳トレ

ふれあい盆踊り



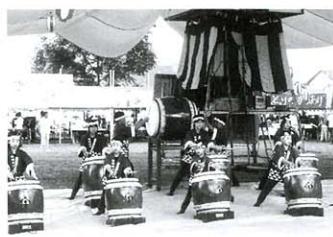
皆さん楽しそうですね

7月28日に第26回厚生協会ふれあい盆踊りが行われました。当日は雨が降ったり、止んだりで不安定な天気の為、ブルーシートにてドームを作成しましたが、時間になると雨も止み盛大に行なう事が出来ました。

お祭りは狩勝高原太鼓保存会の子供達による太鼓で幕を開けました。また、今年もわかふじ寮では、利用者の方達が各自に趣向をこらして仮装をして踊り、皆さんを楽しませていました。出店ではわかふじ寮の家族会の皆さんによる『わたあめ』や自治会からも『くじ』『フランクフルト』を出して大変にぎわっていました。また、やすらぎ荘の利用者の皆さんが丹精こめて制作した陶芸作品や七宝焼き、ミニディサービスの活動の中で制作した紙すきのハガキなどの即売もありましたが見事完売となり、うれしい結果に利用者の皆さんも大変喜ばれていました。

また、外に出られないさんは提灯が飾られたやすらぎ荘内の会場で過ごされましたが、踊りのボランティアの皆さんに中に入って踊っていただき、職員の慣れないばちさばきに手拍子を打ったりし、盆踊りの雰囲気を各自で楽しんでいました。

最後になりましたが、ご協力をいただきました関係機関の皆様、本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いします。



お祭りを盛り上げてくれた、狩勝高原太鼓保存会のみなさん。雨を防ぐ為、ブルーシートにてドームを作りました。



いつも御協力頂ただいてありがとうございます。



男前だね。お二人さん。

いざ！福岡へ 7施設利用者交流会

交流会に参加したメンバー
早速、福岡空港で写真撮影交流会では、記念品を
全員で作りました。ゲームで一番をとり
「ヤッター」と嬉しそう

とても楽しまれています。また各施設の紹介や踊り、ゲーム大会があり、踊りでは参加者全員でフラダンスを行い、楽しく盛り上りました。9月21日は田尻苑の見学と記念品の写真立て作りを行い、前の日の夕食会の写真を貼り、楽しんで作っていました。

福岡は暑く、長旅にて利用者のみなさんは疲れていたようですが、「楽しかった」「また、会いましょう」と友人達と別れ、楽しいひとときを過ごしました。

一日帰り組ー
百年記念館前、皆で写真撮影しました。
全員うれしそうですねー一日帰り組ー
どことなく ひーいてる

『一泊旅行』

10月15日、16日と阿寒湖温泉へ一泊旅行に行きました。温泉街の土産店をはしごして歩き、可愛い小物に喜んでつい買いすぎ、お小遣いを使い果たしてしまう人もいました。また、遊覧船にも乗つて、湖から紅葉を見て楽しんだり、おいしい食事、大きな温泉のお風呂、オンネトーを含めた道中の紅葉を楽しみながら、北海道の秋を満喫した一泊旅行でした。

施設旅行

一日帰り組ー
昔は馬が活躍していました。

『日帰り旅行』

10月4日と10日に日帰り旅行がありました。一泊旅行への参加は体力的に厳しい利用者の皆さんのが2班に分かれて、帯広百年記念館見学とホテルノースランドでの昼食を楽しみました。百年記念館では、昔の農機具や家具を見て感心したり、懐かしだりしました。ノースランドの昼食後は音更の柳月スイートピアガーデンでソフトクリームやお菓子に大喜びし、大満足の日帰り旅行になりました。

『一泊旅行』

10月15日、16日と阿寒湖温泉へ一泊旅行に行きました。温泉街の土産店をはしごして歩き、可愛い小物に喜んでつい買いすぎ、お小遣いを使い果たしてしまう人もいました。また、遊覧船にも乗つて、湖から紅葉を見て楽しんだり、おいしい食事、大きな温泉のお風呂、オンネトーを含めた道中の紅葉を楽しみながら、北海道の秋を満喫した一泊旅行でした。

コットンファミリー来荘 ～髪切りボランティア～



どんな髪型になるの？

9月18日に帯広の「コットンファミリー」の美容師の方が30名程来荘され、特養や養護、デイサービスの利用者の方、約80名の髪をカットしていただきました。

「コットンファミリー」は毎年に亘り、ボランティア活動を続けられ、毎年1度来荘されています。お互いに顔を覚えてい

る方もおられ、手をとって再会を喜ばれています。知っている美容師さんに切ってもらいたくスタッフを指名する利用者もいました。カット後は鏡をもって自分の髪型に「うっと～～り」としている利用者の方もあり、利用者全員が大変喜ばれていました。



寝ている間に美しくな～れ!!



サッパリ!! 気持ちいいね。



皆さん、きれいに、かっこよくしていただいて下さいね。

新得神社祭



あらー頭かじってくれたワ

利用者の方の希望があればお祭り見学に行く予定でしたが、朝から雨が降っていたので中止になりました。それでも、デイサービスに来る途中のバス

の中でお稚児さんや御獅子を見る事ができた利用者のみなさんはとても喜ばれていました。デイサービスセンター到着後は「お稚児さんかわいかったね」や「バスを待っている間に獅子舞にかじってもらった」とお話をされており、話題が尽きない様子でした。そこに侍姿に笠をかぶった浜田町長さんと副議長の菊地さんが来てくださいり、利用者は最初は驚いた様子でしたが、喜んで拍手で迎えていました。その後、御獅子がデイサービスセンターに来られ、利用者の頭や腕、足などをかじってもらい、「2回もかじってもらった。今年は良い年。」「何年もセンターを利用するけど、こんな事は初めて。」と喜ばれていました。

外に見学に行く事はできませんでしたが、利用者の方と一緒に楽しい時間を過ごす事が出来ました。

ヒーロー・ヒロイン

佐藤はじめ氏

佐藤さんは平成19年10月1日に特養に入所されました。入所された時は緊張されていた為か職員に遠慮をされ表情も硬い様子が見られましたが、施設の環境にも少しづつ慣れ、今は笑顔で職員に話しかけてくれます。これからも元気で楽しく生活して頂けるよう、職員一同願っています。



「お話し好きな」はじめさん

嶋野 利夫 氏

平成19年10月5日に芽室町から入所されました。施設の生活にもすぐに慣れたようで他の利用者や職員と会話の中で素敵なお笑顔を見せててくれています。これからはクラブ活動やレクリエーション、ゲートボール等にも参加し、より一層楽しんで生活してもらいたいと思います。



「笑顔の素敵な」嶋野さん

水上 春子 氏

平成19年8月31日に池田町から入所されました。施設生活は初めてであり、入所された時には表情が少し硬く、緊張されている様子が見られていました。最近では、生活に少しづつ慣れてきてレクリエーションやクラブ活動に参加し積極的に楽しめています。コーヒーがとても好きな様で、食後には必ず飲まれています。

これからも施設での生活を楽しく過ごしてほしいと思っています。

午前のひととき

～清水公園へ散策! ミニディサービス利用者～



もっとここに居た～～い。

9月中旬、外の美味しい空気を吸いに行こうとの企画から、清水公園へ散策に出掛けきました。広い芝生の木陰にブルーシートを敷いて座ると、目の前には鯉が泳ぐ池が広がっており、パンの耳をまくと鯉が寄ってきます。利用者は楽しんで餌をまいていました。

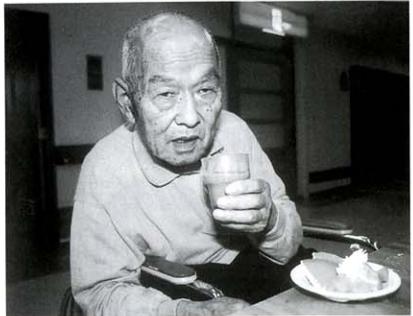
秋の風を感じながらというまでは行かないくらいの暖かい日でしたが、中には池の周りを散策したり、「久しぶり」と言いながらブランコに乗ったりする方もおり、自然と触れ合いのどかなミニデイとなりました。



笑顔で両手でハイピース

ゲームにおやつに 大賑わい

～祭りの日・おやつの日～



うまい!! もう一杯おやつ、まつりも

いました。利用者の方からは「お菓子もいっぱいもらえて、ゲームも楽しかった。」と喜びの声を頂きました。

おやつの日のメニューもホットケーキに果物などをはさんだケーキを作り、「とてもおいしかった。」と好評でした。



お前さんも一杯どうだい？

7月9日に祭りの日とおやつの日を合同で行いました。祭りの日ではボールを的めがけて転がし、的の数字の数だけお菓子がもらえるゲームや射的で好きなジュースを選ぶゲームを行いました。

ねらって！ポンして！ つかまして！

～施設内ゲーム大会～

10月9日（火）に施設内ゲーム大会が行われました。バケツにボールを入れる「ねらい打ち」やシーツにお手玉を投げて点を取る「シーツにポン」、お菓子をパン食い競争の様につるして行う「お菓子をつかまして」の3ゲームを行いました。バケツにボールが入った時は、「ワー」と歓声があがったり、拍手があつたりと盛り上りました。バケツに入らない方も残念そうな表情をされ、「もう一回したい」とゲームを楽しんでいました。「お菓子をつかまして」は、お菓子と言うことあって皆さんとても喜ばれており、ゲーム終了後には各自で取ったお菓子を食べながら過ごしました。

見つめる先は
もちろん100点？!手は使っちゃ
だめだよ～。あ～～5点ねらうの
難しい！！ねらいさだめて、
目指せ高得点！！

大興奮！！清水場所 ～大相撲観戦～

8月9日、大相撲十勝清水場所が開催され、特養から6名・養護から6名が相撲観戦へ行きました。初めて見る力士に皆さん大興奮！思わず感動し涙される利用者の方もいました。近くで見る土俵の大きさやテレビで見てきた憧れの力士の取り組みを肌で感じ、充実した時間を過ごされました。

生で見る力士達に皆圧倒
されっぱなしでした。TVで見るより大きな土俵に
コーケンしました。こんなに近くで一緒に写真
とれるなんて夢みたい（泣）

食欲の秋を満喫 ～秋の味覚祭～

皆さんが楽しみにされていた味覚祭が9月28日に行われました。あいにくの雨でしたが、食堂内の壁には紅葉と栗があしらわれ秋らしい飾り付けに始まる前から良い雰囲気に包まれていました。職員が焼き上げた焼きイカ・鳥串・焼きそばや利用者が頑張って丸めた芋だんご等をほおばり、皆さん「美味しい」と大満足されていました。いつもとは一味違った雰囲気での会食に、皆さんそれぞれが食欲の秋を満喫されていました。



おいしくて笑顔も出ちゃう

やきそばも、焼とりも
大変おいしかったです。味覚祭の始まりは
お2人さんのカンパイから

夏の夕べ・花火大会



8月15日に夏の夕べと花火大会を行ないました。例年別々の日に行なっておりましたが、今回はお盆の帰省時期に合わせ、ご家族もお呼びして楽しんでいただくため同じ日に

屋台風の食べ物、美味しいです。

行ないました。

夏の夕べでは、祭り風の飾り付けを見て楽しんでもらい、揚げたこ焼きやフランクフルト等、屋台風の食べ物を食したりして、利用者やご家族・職員共々、楽しいひとときを過ごすことができました。

その後の夕方、陽が沈み少し暗くなってきた頃、駐車場で花火大会を行ないました。多少の風はありましたが天候も良く、それぞれご家族も一緒に手持ちの花火をしたり、打ち上げ花火を観て「きれ~い」や「すご~い」等の歓声が多数聞かれ、皆さんとても満足された様子でした。

「きれいだねー。」晴れてて良かった。



きずなの郷まつり



ヨーヨうよく釣れるかな~

愛らしい姿に利用者や観客からも大きな歓声が送られておりました。参加された方々が辛さに強かったのか、ポーカーフェイスだったのか黙々と食べている姿に笑いと拍手が起り、利用者もどの人人がわさび入りのいなりずしを食べているのかわからない様子でした。

まつりのフィナーレには、音更町のよさこいチーム「翔華'99」さんに華麗な踊りを披露して頂き、利用者も鳴子を使って一緒になって踊り、会場を盛り上げ盛大に締めくくりました。

次年度も地域の方とのふれあいを基本に、皆さんにより楽しんで頂けるまつりを企画していきたいです。

新得音頭・御神輿来園

9月11日の秋祭りに合わせ町内の有志の方々約60名が新得音頭を食堂で披露され、利用者は手拍子をしながら楽しそうに見学していました。最後の方では、踊りの方々が行進をして利用者の近くに来て下さり、行進の後と一緒に踊ったりする利用者がいたりとても楽しそうでした。



一緒に躍って楽しかったね。

また、御神輿は施設の駐車場に来られ、利用者は豆絞りを頭に巻き「わっしょい、わっしょい」と一緒に掛け声を出していました。



獅子に食べられるー!?

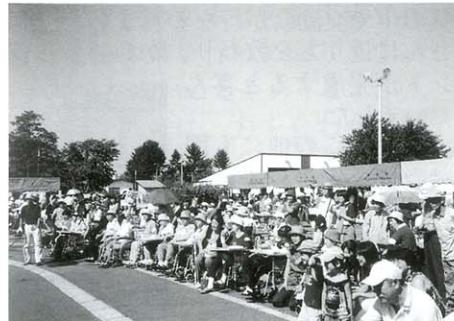
御獅子が利用者の側を通って頭を撫でられた時に怖くて泣き出しそうになる方もいましたが、各々楽しい時間を過ごしていました。

「第8回きずなの郷まつり」が8月25日に屈足わかふじ園で開かれました。当日は、30度を超える真夏日の中での開催となりましたが、大勢の人で賑わいました。

利用者ご家族や地域の方々による出店も多数のご協力を頂き、利用者も豚串や焼きそば・フライドポテト等美味しく食べることが出来、大変満足した様子でした。また気温が高かった事もあり、かき氷はあつという間に売り切れてしまうほどでした。

アトラクションについては、今年はチアエンジエル・バントワラーズさんに依頼し、2歳のお子さんから中学生の約40名にお越し頂きました。小さな体でパワフルな演技を披露して頂き、とても可

愛らしい姿に利用者や観客からも大きな歓声が送られておりました。わさび入りいなりずしの早食い競争では、



すごい人です。約300人集まりました。

施設に歌声ひびいた 音楽療法 ～家族会主催のレクリエーション～

9月25日に家族会主催のもと、音楽療法が行なわれました。講師として帯広市でご活躍されている、山内欣子先生にお越し頂き、利用者・職員に音楽を通して体を使って表現したり、手話歌等を教わりました。

利用者は開催日を知った日よりすごく楽しみにしており、当日はほとんどの利用者が参加しました。先生の素敵な歌声に合わせ、普段歌を歌う機会が少ない利用者も「千の風になって」の歌が始まると、皆で大きな声で歌い始め、「げんこつ山のタヌキさん」では、手遊びをしながら隣の人とジャンケンをする等、利用者同士のコミュニケーションも図れ、とても充実した時間を過ごす事が出来ました。

この音楽療法は年2回予定しており、利用者・職員共々、次回来られる日を楽しみにしております。



次歌いたい人？「ハイ！」

屈足保育園と交流 ～20人の園児が来園～



いっぱい教えてくれて、ありがとう。

緊張していた様でしたが、一緒に折り紙でのペンダント作りをしていくうちに笑顔が見られ、和やかな雰囲気の中で交流会が行なわれました。利用者は園児の皆さんに折り方を教わり、かわいらしいキツネのペンダントが完成すると喜んでいました。

また、この他にも園児の皆さんから手遊びや体操・踊りを披露していただき、利用者も一緒にになって体を動かしたり、曲に合わせて手拍子をしたりと楽しんでおりました。



レッツ ダンス！

ボリューム満天！ カレーにおでん ～屈足南小学校収穫祭に参加～

9月27日に屈足南小学校の収穫祭に招待を受け、男性の利用者2名と職員2名で参加しました。

会場では、1年生から6年生まで各グループに分かれて野菜が育っていく様子をクイズ形式にして発表しており、参加した利用者も熱心に聞いておりました。

収穫した野菜を使ったカレーやおでん・野菜スープなどが出され、ボリュームがありとても美味しいいただきました。食事は2年生のグループと一緒に食べましたが、2人の食欲に小学生もびっくりしていた様です。逆に利用者の方は、小学生の元気な姿に戸惑い、口をあんぐり開けてびっくり・・・。楽しい時間を過ごせた様です。

バター作りに挑戦 ～大雪祭見学～

10月7日に屈足公園で大雪祭りが開催されました。当日は天候も良く、屈足公園が施設の近くということもあり、



人権擁護啓発活動のマスコット
「人KENまもる君」と

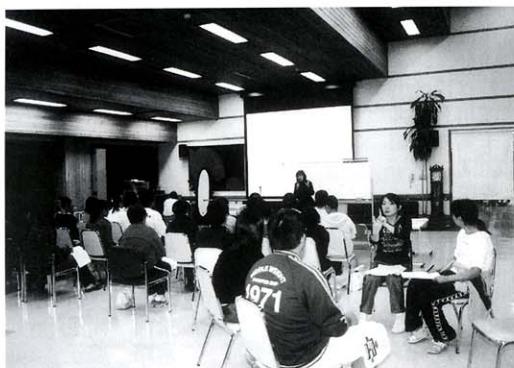
散歩がてら会場に行きました。

当日は12名の利用者が午前と午後に別れて参加し、帯広吹奏楽研究会の演奏を身振り手振りで体を動かしてリズムに乗ったり、バター作り競争にも挑戦したりして各々楽しんでおりました。また、豊頃町『ハルニレンジャー』では、「ガンバレー！」等大きな声で応援しながら観ており、悪役を倒した時には一際大きな歓声があがりました。

参加された利用者は秋晴れのもと、祭りを十分楽しんだ様子で、来年もまた行きたいとおっしゃっていました。

施設内自主研修

～求められる介護事業者「個人情報保護法」の取り扱い～



皆さん真剣に聞いています

10月10日、やすらぎ荘内にて2005年4月から施行された「個人情報保護法」についての研修が行われました。高畠施設長より個人情報保護に対する基本方針と取り組みの説明があり、情報の取得から廃棄までの一連の流れについて定められたルールを尊守する事が私たち介護関係事業者に求められているという事を学びました。

～認知症サポーターの育成を目指す～

キャラバン・メイトの資格を持つやすらぎ荘職員より『認知症の理解を深める』ための研修が行われました。



グループワークをしているところ

今回の研修はやすらぎ荘職員にさらに認知症への理解を深めてもらい、施設内外で認知症サポーターとして活躍してもらうために開かれました。

研修は認知症サポーターの趣旨説明から始まり、ビデオやグループワークを交えて進められ、グループワークでは認知症の症状や対応の仕方について現場での経験や事例をもとに話し合いました。最後に現在の地域で自分達が出来る事について各グループで発表を行い、様々な意見が出していました。

※キャラバン・メイトは認知症を理解し、認知症の方やその家族を見守り支援する「認知症サポーター」を育成する役割を担っています。

～「ちいさな手」との合同研修『移動用リフト置県講習会』開催～

株式会社モリトー寺島所長とマルベリーさわやかセンター大谷氏を迎え、9月14日「NPO法人地域福祉センターちいさな手」と「居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘」の合同研修会が厚生協会地域交流ホームで開かれました。講議は実技を踏まえた形式で行われ、リフトを使った移乗方法や福祉用具の紹介をしていただきました。



参加者交換に介護方法を体験

日頃、在宅援助を行っている訪問介護員や施設で介護に従事している職員が、介護される側介護する側の両方に、より安全で身体負担の軽減が図れる移乗方法を学びました。



車イスからの移乗方法を確認



リフトに吊られても安心

届足わかふじ園			
3月	2月	1月	12月
14日	14日	3日	24日
ホワイトデイ	ひな祭り	外注食	バレンタインデイ
クリスマス会	節分	新春カラオケ大会	新春ゲーム大会(養護)
新得やすらぎ荘	長寿の祝い	鍋節分・豆まき	特養

やすらぎ荘・新得やすらぎ荘	
3月	2月
15日	12日
耳の日ゲーム大会	もちつき
クリスマス会	クリスマス会
新得やすらぎ荘、わかふじ寮	新得やすらぎ荘、わかふじ寮
物故者法要(やすらぎ荘、わかふじ寮)	新年会
クリスマス会	新春お楽しみ大会
新得やすらぎ荘	鍋節分・豆まき
新得やすらぎ荘	新春ゲーム大会(養護)
新得やすらぎ荘	特養



行事のお知らせ

12月22日
クリスマス会・利用者との懇談会
もちつき・感謝の集い

3月1日
耳の日ゲーム大会

15日
もちつき・感謝の集い

新得やすらぎ荘

